

# 学校基本調査結果の概要 (昭和42年)

## 県 統 計 課

学校教育法による学校の全般に関し、基本的な事項を調査して、教育行政上の基礎資料を得るため、毎年5月1日現在で県内の高等学校以下の各学級(国立は除く)について、学校基本調査を実施しているがその結果がまとまつた。  
ただし、この数値は概数であり、後日文部省の公表をもつて確定数となります。

### 小 学 校

#### 1 学 校 数

県内の小学校は608校で、公立607校、私立1校となつており、前年に比べ公立で11校の減となっている。これは日立市中深荻小の廃止および分校の本校への統合によるためである。

第 1 表 学 校 数

	総 数			幼稚園		小学校		中学校		高等学校		盲、聾、養護学校
	計	公立	私立	公立	私立	公立	私立	公立	私立	公立	私立	公 立
昭 和 42 年	1,045	952	93	49	75	607	1	224	2	67	15	5
41	1,053	964	89	42	71	618	1	232	2	67	15	5
前年との比較	△ 8	△12	4	7	4	△11	—	△ 8	—	—	—	—

第 2 表 小 学 校 の 学 級 数

	総数	単 式 学 級						複 式 学 級				単級	特殊学級		
		計	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	2個学年	3個学年			4個学年	
															計
公 立	昭 和 42 年	6,673	6,381	1,009	1,019	1,067	1,055	1,096	1,135	60	49	10	1	—	232
	41	6,769	6,508	1,028	1,055	1,060	1,096	1,121	1,148	68	56	12	—	—	193
	前年との比較	△96	△127	△19	△36	7	△41	△25	△13	△8	△7	△2	1	—	39
私 立	昭 和 42 年	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
	41	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
	前年との比較	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

### 2 学 級 数

学級数は総数6,674学級(公立6,673学級、私立1学級)で、前年より96学級少なくなつた。

編制方式別にみた学級数は第2表のとおりで、公立では単式学級6,381学級、複式学級60学級、特殊学級232学級となり、単式、複式学級は前年より減少したが、特殊学級は前年より39学級増加し、年々増えてきているのが目立っている。

### 3 児 童 数

本年5月1日現在の児童数は、公立222,593人

(男113,484人、女106,109人)、私立4人(男1人、女3人)で、前年に比べ公立では8,528人(3.7%)の減となっている。

各学年の児童数は第3表に示すとおり、高学年より順次低学年へとおおむね少なくなつてきており、6年(18.5%) 5年(17.5%) 4年(16.4%) 3年(16.5%) 2年(15.8%) 1年(15.3%)の比率で、今後数年は児童数の減少してゆくことがうかがえる。

児童のうち、特殊学級児童は2,085人(全体の

第 3 表 小 学 校 の 学 年 別 児 童 数

	総 数	1 学 年	2 学 年	3 学 年	4 学 年	5 学 年	6 学 年	特殊学級	
								(再掲)	
公 立	昭 和 42 年	222,593	34,001	35,188	36,839	36,532	38,872	41,161	2,085
	41	231,121	35,199	36,867	36,605	38,919	41,195	42,336	1,804
	前年との比較	△8,528	△1,198	△1,679	234	△2,387	△2,323	△1,175	281
私 立	昭 和 42 年	4	1	1	—	—	1	1	—
	41	4	1	—	—	1	1	1	—
	前年との比較	—	—	1	—	△1	—	—	—

0.9%)で、前年の1,804人(0.8%)より281人多くなっている。

また、前年度間50日以上の方欠児童は1,182人(0.5%)で、前年の1,283人より101人少なくなっている。

第4表 中学校の学級数

	総数	単式学級			複式学級	単級	特殊学級		
		計	1学年	2学年				3学年	
公立	昭和42年	3,318	3,185	1,024	1,050	1,111	1	2	130
	41	3,401	3,297	1,044	1,102	1,151	2	1	101
	前年との比較	△83	△112	△20	△52	△40	△1	1	29
私立	昭和42年	19	19	7	7	5	—	—	—
	41	17	17	7	5	5	—	—	—
	前年との比較	2	2	2	—	—	—	—	—

第5表 中学校の学年別生徒数

	総数	1学年	2学年	3学年	特殊学級 (再揚)	
公立	昭和42年	131,146	41,877	43,325	45,944	1,283
	41	137,437	43,379	46,024	48,034	1,023
	前年との比較	△6,291	△1,502	△2,699	△2,090	263
私立	昭和42年	907	319	324	264	—
	41	841	321	264	256	—
	前年との比較	66	△2	60	8	—

## 中学校

### 1 学校数

総数226校(公立224校、私立2校)で、本年も学校統合により前年より8校減少し、ここ数年減少してきている。

### 2 学級数

学級数は3,337学級(公立3,318学級、私立19学級)で、前年より公立83学級減、私立2学級の増となっている。

編制方式別にみると、公立では単式学級3,185学級、複式学級1学級、特殊学級130学級、単級は2学級でこれは北茨城市の才丸、小川中学校でともにへき地指定の学校である。

また、私立では単式学級の19学級だけである。

### 3 生徒数

中学校の生徒数は総数132,053人で、うち公立131,146人(男66,340人女64,806人)、私立907人(男759人、女148人)となっている。

これを学年別にみると、公立では1学年41,877人(31.9%)、2学年43,325人(33.1%)、3学年45,944人(35.0%)、私立は1学年319人(35.2%)、2学年324人(35.7%)、3学年264人(29.1%)となっている。

生徒数のうち、特殊学級生徒は1,283人で全体の1.0%にあたり、また前年度50日以上の方欠児は

つた。

なお、1学級あたりの児童数をみると33.4人で、前年の34.1人より0.7人少なくなっている。

1,562人(1.19%)で、前年の1,689人(1.23%)より127人少なくなつた。

なお、1学級あたりの生徒数は39.5人で、前年の40.5人より1.0人少なくなつた。

## 高等学校

### 1 学校数

総数82校あり、公立67校(うち分校1)、私立15校となつており、前年と変りがない。

本校を全日、併置校別にみると、公立では全日制だけの学校46校、併置校20校となり、私立では全日制14校、併置校1校となっている。

また男女別学校数をみると、公立では男のみの学校5校、女のみの学校12校、男女共学は49校となり、私立では男のみの学校3校、女のみの学校6校、男女共学6校となっている。

### 2 学級数

高等学校の学級数については、本年度はじめて調査をした。

それによると、公立では全日制1,352学級(専攻科の6学級を含む)定時制131学級、私立全日制328学級、定時制1学級となっている。

### 3 学科数

学科数は公立108学科、私立25学科となっている。

これを学科別にみると、公立では普通科が53学

科で最も多く、ついで家政18、農業商業13、工業1、水産、音楽各1となつている。

私立でも普通科が一番多く14学科あり、商業7、家政3、音楽1、学科となつている。

#### 4 生徒数

高等学校の生徒数は、専攻科、別科を含めて総数94,659人であり、公立76,549人(前年より332人減)、私立18,110人(前年より719人減)となつている。

生徒数の内訳は第8表のとおりで、全日制89,194人(公立71,103人、私立18,091人)、定時制5,404人(公立5,403人私立1人)専攻科55人(公立43人私立12人)、別科6人(私立)となつている。

第6表 高等学校の学級数

区分	公立			私立		
	計	全日制	定時制	計	全日制	定時制
昭和42年	1,483	1,352	131	329	328	1

第7表 高等学校の学科表

区分		学 科 別							
		総数	普通	農業	工業	商業	水産	家政	音楽
公立	総数	108	53	13	9	13	1	18	1
	全日制	85	35	12	7	11	1	18	1
	定時制併設	2	2						
私立	総数	25	14			7		3	1
	全日制	24	14			6		3	1
	定時制併設	1				1			

第9表 高等学校本科の大学科別生徒数(全日制)

		総数	普通	農業	工業	商業	水産	家政	音楽
		公立	昭和42年	71,103	44,611	8,162	5,440	7,262	495
	41年	71,332	44,644	7,998	5,538	7,344	483	5,235	90
	前年との比較	△229	△33	164	△98	△82	12	△192	—
私立	昭和42年	18,091	13,851	—	—	3,627	—	610	3
	41年	18,799	14,239	—	—	3,897	—	662	1
	前年との比較	△708	△388	—	—	△270	—	△52	2

第10表 高等学校本科の大学科別生徒数(定時制)

		総数	普通	農業	工業	商業
		公立	昭和42年	5,403	4,333	196
	41年	5,512	4,501	193	271	547
	前年との比較	△109	△168	3	37	19
私立	昭和42年	1	—	—	—	1
	41年	5	—	—	—	5
	前年との比較	△4	—	—	—	△4

第11表 幼稚園の学級数

		総数	公立	私立
		昭和42年	421	149
	41年	383	130	253
	前年との比較	38	19	19

本科の生徒を各学科別にみると、まず公立の全日制では、普通科が最も多く44,611人で総数の62.7%を占め、ついで農業8,162人(11.5%)、商業7,262人(10.2%)、工業5,440人(7.7%)家政5,043人(7.1%)水産495人(0.7%)、音楽90人(0.1%)となり、私立は普通科13,851人(76.6%)、商業3,627人(20.0%)家政610人(3.4%)、音楽3人(0.0%)となつている。

また定時制では、公立の普通科4,333人(80.2%)商業566人(10.5%)、工業308人(5.7%)、農業196人(3.6%)の順となり、私立では商業1人となつている。

第8表 高等学校の学年別生徒数

		総数	全日制			
			計	1学年	2学年	3学年
公立	昭和42年	76,549	71,103	23,382	24,156	23,565
	41年	76,881	71,332	24,396	23,831	23,105
	前年との比較	△332	△229	△1,014	325	460
私立	昭和42年	18,110	18,091	5,650	6,240	6,201
	41年	18,829	18,799	6,504	6,420	5,875
	前年との比較	△719	△708	△854	△180	326

		計	定時制				専攻科	別科
			1学年	2学年	3学年	4学年		
公立	昭和42年	5,403	1,580	1,331	1,299	1,193	43	37
	41年	5,512	1,604	1,416	1,290	1,202	37	6
	前年との比較	△109	△24	△85	9	△9	6	—
私立	昭和42年	1	—	—	—	—	1	12
	41年	5	—	—	—	—	3	11
	前年との比較	△4	—	—	—	—	△2	△2

第 12 表

## 幼 稚 園 の 園 児 数

	総 数	公 立				私 立			
		計	3 才	4 才	5 才	計	3 才	4 才	5 才
昭 和 42 年	15,264	5,893	1	513	5,379	9,371	318	3,010	6,043
41	13,831	5,393		475	4,918	8,438	303	2,889	5,245
前年との比較	1,433	500	1	38	461	933	15	121	797

## 幼 稚 園

## 1 園 数

幼稚園は総数 124 園あり、公立 49 園、私立 75 園で、前年に比べ公立 7 園、私立 4 園とあわせて 11 園増加し、幼児教育の拡充にともない、今後続いて増えてゆく傾向にある。

## 2 学 級 数

学級数は、総数 421 学級で公立 149 学級、私立

272 学級あり、ともに前年より公立 19 学級（私立 19 学級と増加してきている。

## 3 幼 児 数

本年度の幼児数は総数 15,264 人あり、園数の増加にともない前年より 1,433 人（公立 500 人、私立 933 人）増加した。

園児の内訳は、公立 5,893 人で 3 才 1 人、4 才 513 人、5 才 5,379 人となり、私立は 9,371 人で、3 才 318 人、4 才 3,010 人、5 才 6,043 人となつている。

## 統計調査の紹介

## 11月に全国物価統計調査を実施

10月末から11月はじめにかけて「全国物価統計調査」が行なわれることになりました。この調査は、総理府統計局が主管して行なうもので、国民の消費生活のうえで購入されることが多い主要な商品の小売価格やサービス料金などについて、全国にわたり調査を行ない、銘柄間の価格差・店舗間の価格差・地域間の価格差などいわず物価のなまの姿を明らかにしようとするものです。次のあらましを述べてみましょう。

## ◆ 調査の品目など

たとえば豚肉とか紳士シャツ、電気冷蔵庫、パーマメント代、洋裁学校月謝など約 370 品目について、さらに銘柄別に、たとえば、ロース・上肉・中肉・並肉・小間切・ひき肉など合計約 850 銘柄の価格、販売数量などを調査します

## ◆ 調査の時期

調査品目のうち生鮮食料品は価格の変動が大きいので 10 月 31 日、11 月 1 日、2 日の 3 日間と次の週の 11 月 7 日、8 日、9 日の 3 日間のあわせて 6 日間にわたり、生鮮食料品以外の商品については 11 月 7 日・8 日・9 日のうちいずれか 1 日について調査します。

## ◆ 調査のしくみ

調査の対象は店舗ですが、いろいろな角度から価格をとらえるために、商店街・ビジネス街・工場街・住宅地など店舗のある地区の特性を考え、また百貨店・スーパーマーケット・月賦専門店・一般小売店などの種類に分けて店舗を選定します。

この店舗を調査員が訪問して、調査票を配付説明のうえ、記入してもらいますが、全国で約 780 の市区町村に約 7,000 人の調査員が置かれることになっています。

本県では県内の 16 市全部と友部町、岩瀬町、那珂町、麻生町、牛久町、桜村、総和村の 7 町村の合計 23 市町村が調査対象市町村となり、これらの市町村内にある約 3,700 店舗について調査が行なわれることになっています。

## ◆ 秘密の保護

この調査は統計法に基づいて行なわれますので、統計を作成する目的にだけもちいられ、それ以外の目的たとえば徴税などの目的につかわれることは絶対にありません。また調査員や調査関係者が調査したことがらを他にもらしたりすることは法律で固く禁じられています。

学 校 数 お よ び 児 童 生 徒 数

市町村別	小 学 校		中 学 校		市町村別	小 学 校		中 学 校	
	児 童 数	学 校 数	生 徒 数	学 校 数		児 童 数	学 校 数	生 徒 数	学 校 数
総 計 (92)	222,593	607	131,146	224	西茨城郡計(4)	6,875	23	4,098	8
私 立	4	1	907	2	友 部 町	2,129	5	1,264	3
組 合 立	—	—	678	1	岩 間 町	1,590	4	946	1
市 計 (10)	94,202	174	52,692	79	七 会 村	489	3	307	1
水 戸 市	14,379	20	7,310	10	岩 瀬 町	2,667	11	1,581	3
日 立 市	16,082	20	8,851	12	那珂郡 計(7)	11,902	45	7,147	14
土 浦 市	7,102	13	3,738	5	東 海 村	1,581	4	759	1
古 河 市	5,217	6	2,489	2	那 珂 町	3,279	8	2,112	3
石 岡 市	3,648	7	2,110	3	瓜 連 町	726	1	415	1
下 館 市	5,569	13	3,431	4	大 宮 町	2,777	10	1,627	4
結 城 市	4,291	7	2,746	5	山 方 町	1,504	10	969	1
竜ヶ崎 市	3,233	8	1,875	2	美 和 村	1,089	7	650	2
那珂湊 市	4,035	6	2,102	3	緒 川 村	946	5	615	2
下 妻 市	3,041	8	1,975	3	久慈郡 計(4)	9,230	42	5,598	14
水 海 道 市	3,735	11	2,255	5	金 砂 郷 村	1,690	6	1,073	3
常陸太田市	3,814	12	2,303	4	水 府 村	1,513	6	889	1
勝 田 市	4,949	9	2,577	5	里 美 村	1,029	7	623	1
高 萩 市	4,077	7	2,455	4	大 子 町	4,998	23	3,013	9
北 茨 城 市	7,405	15	4,342	8	多 十 王 町	1,255	4	818	2
笠 間 市	3,625	12	2,133	4	鹿島郡 計(7)	14,034	42	8,722	13
東茨城郡計(9)	15,301	42	9,157	14	旭 村	1,263	6	897	1
常 澄 村	1,044	4	693	1	銚 田 町	3,307	12	2,262	2
茨 城 町	3,548	11	2,139	3	大 洋 村	1,214	4	827	1
小 川 町	1,981	6	1,196	2	大 野 村	1,261	4	822	1
美 野 里 町	1,688	4	952	2	鹿 島 町	1,987	6	1,132	2
内 原 町	1,367	2	815	1	神 栖 村	1,967	4	1,163	3
常 北 町	1,275	4	821	1	波 崎 町	3,035	6	1,619	3
桂 村	964	4	602	1					
御 前 山 村	869	3	506	1					
大 洗 町	2,565	4	1,433	2					

(つづき)

市町村別	小学校		中学校		市町村別	小学校		中学校	
	児童数	学校数	生徒数	学校数		児童数	学校数	生徒数	学校数
行方郡 計(5)	8,182	31	4,976	7	真壁郡 計(5)	8,467	19	5,286	11
麻生町	2,235	8	1,403	2	関城町	1,752	3	1,086	1
牛堀町	788	3	433	1	明野町	1,867	6	1,244	4
潮来町	1,985	8	1,170	2	真壁町	2,347	5	1,421	2
北浦村	1,462	5	955	1	大和村	883	3	535	1
玉造町	1,712	7	1,015	1	協和町	1,618	2	1,000	3
稲敷郡 計(9)	11,171	38	6,718	12	結城郡 計(8)	5,639	14	3,627	6
江戸崎町	1,211	5	771	1	八千代村	2,795	6	1,784	2
美浦村	840	4	492	1	千代川村	873	3	599	1
阿見町	2,201	6	1,252	1	石下町	1,971	5	1,244	3
牛久町	1,733	5	1,045	2	猿島郡 計(6)	14,301	43	8,629	14
莖崎村	650	2	370	1	総和村	2,368	9	1,349	1
新利根村	859	3	586	1	五霞村	1,003	5	714	1
河内村	1,325	4	808	2	三和村	2,452	5	1,522	1
桜川村	763	4	505	1	猿島町	1,830	6	1,162	3
東村	1,589	5	889	2	岩井町	3,949	10	2,341	6
新治郡 計(6)	8,045	38	5,288	10	境町	2,699	8	1,541	2
出島村	1,534	10	1,126	2	北相馬郡計(4)	5,780	18	3,267	8
玉里村	477	3	278	1	守谷町	1,189	4	802	1
八郷町	3,356	13	2,182	4	取手町	2,450	5	1,225	3
千代田村	1,238	5	755	1	藤代町	1,228	5	710	2
新治村	689	3	486	1	利根町	913	4	530	2
桜村	751	4	461	1					
筑波郡 計(6)	8,209	34	4,445	11					
谷田部町	1,910	7	1,217	2					
伊奈村	1,040	6	161	1					
谷和原村	956	4	433	2					
豊里町	936	3	649	1					
筑波町	2,273	10	1,360	3					
大穂町	1,094	4	625	2					